

運営推進会議録

記録者(職種) 和田玲子 心春管理者

開催日 平成 29年 9月 13日 開催場所 ゆーとりあ内会議室 開催時間 13:30～14:30 開催回数 1回

	所属(職種)	氏名	所属(職種)	氏名	所属(職種)	氏名
会議出席者	保険者	秋本 有子	地域代表	小笠原 憲昭	利用者家族代表	柳館 由紀江
	管理者	和田 玲子	デイスタッフ	高橋美紀子		
検討内容など	案件					
	①心春の現状について					
	8月に新規5名増えたことで一日平均8.4人まで上がった。実際利用なると、要支援の方も手が掛かり区変になる状況あり。					
	利用が増えると部屋が狭く感じる。					
	②4月からの活動・運営状況報告					
	利用者数の確認、曜日別、回数別等					
	事故、ヒヤリハットの報告。薬の預かりも多くなってきたので、事故にならないようスタッフ間で気をつけていく。					
	ドライブ、花畑や七滝等に出かけ楽しむ。マリア園児とのふれあい。スイカ栽培は喜んでもらった。					
	③今後の取り組み					
	地域との関わりは特になかったが子供みこしの休憩所として東屋を使ってもらった。日曜日の為、関わりは持てなかったが、今後も利用して欲しい。 だまっこ会にはぜひ参加したい。					
その他						
7月の豪雨での件～避難について。土嚢を用意した。						
開催時間について～次回は午前中に開催して欲しいとの意見有り						

<p>検討内容など</p>	<p>(質疑応答)</p> <p>小笠原さん～上小坂の避難場所は「セパーム」になっている。松木川溢れる危険性があり、今回2名避難している。今後の対応として、いざという時に近所の方に避難を手伝ってもらえるような対策を考えていかなければならないのではないか？</p> <p>～送迎時の事故についてのニュースが多い。特に狭い道路から大きい道路に出る時等、十分気を付けてもらいたい。</p> <p>(心春)～避難体制については今後検討していきたい。事故にも十分気を付けていく。</p> <p>(包括)～要支援の利用者も実際利用になると「できている」と言っていたこともできないことがわかる。今回、支援の方も区変し要介護2になった。もう一人の要支援の利用者(上小坂の方)も薬の管理が出来ていない等ありいずれ区変を考えている。</p> <p>区変し介護度が上がることによってサービスがもっと使えるようになる。</p> <p>(小)～利用する人が生活しやすいようにサービスが使えるようになって欲しい。介護度1だと心春は何回使えるのか？</p> <p>(心春)～心春のみ利用だと週4回可能となります。</p>
<p>結論</p>	<p>事故等に気を付けて今後も支援に努める。</p>
<p>残された課題</p>	<p>避難時の支援体制等について</p> <p>(次回開催時期)平成30年3月予定</p>